

建設やまがた県産技術活用支援事業 登録技術情報				技術番号	10
工法・製品名称	バンブー舗装・除草工法 SK-BB			発表年月日	平成16年4月1日
申請会社	会社名	株式会社 殖産工務所			
	代表者名	伊藤 孝			
	住所	山形県東置賜郡川西町大字上小松988-1			
	電話	0238-42-3500	ホームページURL	http://www.shokusan-con.co.jp	
担当 問い合わせ先	部署	営業部			
	担当者名	須藤 真二	メールアドレス	bamboo@shokusan-con.co.jp	
	電話	0238-42-3500 内線170	ファックス	0238-42-4124	
開発目的					
<p>近年、温暖化現象が問題化され地球が悲鳴を上げている中、弊社は温暖化抑制、又、限りある資源を有効活用し大切な自然環境を後世に残す事を使命と考え、バンブー工法に取り組み、商品化にこぎ着ける運びとなりました。現在、従来のアスファルトやコンクリート舗装に代わる自然環境や生活環境に充分配慮した歩道や公園等の遊歩道の舗装として、チップ化した「竹材」を用いた「バンブー舗装」を、又、中央分離帯・植樹帯・花壇・農業等の雑草抑制を目的とした「バンブー除草」を、山形県より全国に向けて発信し、循環型社会の一端を担える様、建設業を通じ地域社会に貢献したいと願い技術研鑽に努めています。</p>					
特徴					
<p>従来の木質系舗装と比較して</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 密度が高い竹チップを使用する事により耐久性を向上させた。 2. 強度やすべり抵抗値が大きくなった。 3. 燃えにくい材料の為、従来品より難燃性である。 4. クッション性は芝・従来品と同等である。 5. 従来品より酸度が強い為、雑草抑制効果大きい。 					
施工方法・使用方法					
<ol style="list-style-type: none"> 1 伐採した竹を破碎してチップにし、乾燥させて粒度を調整する。 2 材料の搬入。(竹チップ・接着剤・機材等) 3 路盤の不陸の状態・転圧の程度・表面の乾燥状態の確認。 4 現地で竹チップと接着剤を混合し、路盤上に敷設する。 5 コテで押し均す。 6 コテ・土羽板等で再度表面の不陸をなくす。 7 養生後・完成 					
 <p>雑草抑制: 高島高等学校グラウンド整備工事</p>			 <p>園路工事: 川西ダリヤ園施設整備工事</p>		
単価	施工規模100㎡ t=3cmで5,502円(直接工事費)現場条件・施工規模により単価は変わる為問い合わせ願います。				
施工実績	国・県・市町村	13 件	民間	18 件	
	登録年月日	登録番号	備考		
特許					
NETIS	平成18年3月23日	TH-050024-A			
その他機関の登録	登録年月日	登録番号	備考		
主な施工実績			竣工日	発注元	
地域用水環境整備事業(環境)家之子地区駐車場工事 (S=295㎡)			2005年3月18日	千葉県山武農林振興センター	
大沢地区フェンス補修並びに防草工事 (S=415㎡)			2005年4月15日	江合川沿岸土地改良区	
山形県立高島高等学校グラウンド整備工事 (S=780㎡)			2005年11月7日	置賜総合支庁	
川西ダリヤ園施設整備工事 (S=134㎡)			2006年9月25日	川西町	
特記事項	現在、受注生産方式を採用している為、工期は2ヶ月程必要。 雨天・降雪時は施工不可能な為、注意が必要。				